

## 後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	事業名	会場・開催日時	事業の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
1	平成28年 6月9日	一般社団法人 BIG BRIDGE 大橋 真由美	脳科学から考えられた「読む」「書く」「聞く」「話す」LD疑似体験	日進市 にぎわい 交流館 2F 平成28年9月3日 (土)	○ 一般社団法人BIG BRIDGEは、子ども自立支援を基本として子育て支援・親子支援に寄与することを目的とし、子育て相談や情報交流活動、講演会の企画実施等を行っている。 デイスレクシア協会名古屋の代表吉田やすえ氏による発達障害についての基礎知識の講習と、LDの疑似体験をするワークショップを行う。	¥1,000	新規	後援 平成28年 7月21日	※平成28年7月21日 (木) 意見交換済。 学習障害をもつ子どもたちの困難さに気づき、どのような支援が有効かを学ぶことを目的としているため、後援することが適当である。
2	平成28年 6月14日	長湫地区北部自治会連合会 長 高野晃二	第6回北小学校区夏祭り	長久手市立北小学校 校運動場 平成28年7月30日 (土)	○ 長湫地区北部自治会連合会自治会員(岩作区の一部を含む)を対象とし、世代を超えて集い、地域の絆を深めることを目的としている。 子ども中心の参加、体験型イベントを主体にする。自治会や子ども会、シニアクラブ等が運営協力を行う。北小マーチングバンド演奏、ダンス、盆踊り等をプログラムで進行し、各種コーナーが楽しむ。	無料	新規	後援 平成28年 7月21日	※平成28年7月21日 (木) 意見交換済。 長湫地区北部自治会連合会は、概ね北小学校区内の16自治会(2,550世帯加入)の連合組織として、平成21年4月に設立。 住民の連帯意識の向上に努めている。一昨年度後援実績があり、今回の夏祭りも地域の絆を深め、子どもたちが夏の楽しい思い出を作ることを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
3	平成28年 6月15日	名古屋フイットネス フェスタ 2016 実行委員会 棚橋 哲也	名古屋フイットネスフェスタ 2016	愛・地球博記念公園 及び地球市民交流センター 平成28年10月16日 (日)	○ 一般市民を対象とし、運動を通じて健康を広めることを目的としている。 中部地区最大級のフイットネスの祭典として、一般市民のための体力チェック、健康講座、ウォーキングイベント、ダンス発表会等を行う。	入場無料 (一部有料企画あり)	新規	後援 平成28年 7月21日	※平成28年7月21日 (木) 意見交換済。 名古屋フイットネスフェスタ実行委員会は、平成21年に発足、一昨年度で活動するトレーナーやインストラクターの有志が集まり、「健康」と「フイットネス」のためのイベントを開催している。今回の行事は、一昨年度後援実績があり、運動を通じて健康を広めることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。

No.	申請日	申請者	事業名	会場・開催日時	事業の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
4	平成28年 6月15日	公益社団法人ス コレー家庭教育 振興協会 藤井 友理	スコレー家庭教育講 座	ウイルあいち 愛 知県女性総合セン ター 平成28年11月2日 (火) (申請時の開催予 定日であった11月 17日(木)から、 上記日程に訂正の 連絡あり)	○ 成人を対象とし、母親の子育て支援、 家庭教育の支援を目的とする講演会。 「わが子を伸ばす子どもに育てたい」を テーマに、各々の立場で何が必要か、親 として何をなすべきかについての講演会 を行う。	¥500	新規	後援 平成28年 7月21日	※平成28年7月21日(木) 意見 交換済。レ家庭教育振興協会は、 1980年創立の家庭を基点に学習 と活動を展開する生涯学習団 体。これまで子どもへの育て方な どをテーマにした講座を全国各 地で開催し、一昨年度後援実績 があり、今回も家庭教育の支援 を目的とする催し物であるた め、後援することが適当であ る。
5	平成28年 6月8日	MOA 美術館名 古屋児童作品展 実行委員会 藤沢忠将	MOA 美術館名 古屋 児童作品展	名古屋教育セン ター 平成28年11月12日 (土) 及び13日 (日)	○ MOA美術館名古屋児童作品展実行委 員会は事務所を名古屋市中区錦二丁目19- 18におき、美術を通して文化的芸術国家 の建設に寄与することを目的に平成20年4 月11日設立。 小学生から絵画や書写の作品を募集し、 審査の上で入賞した作品を展示表彰す る。	無料	新規	後援 平成28年 7月21日	※平成28年7月21日(木) 意見 交換済。児童の情操教育及び美術とし て、文化芸術の継承と奨励を目 的としているため、後援するこ とが適当である。
6	平成28年 7月27日	名古屋法務局人 権擁護部 部長 福田勝 愛知県人権擁護 委員会 住田正夫	第44回「人権を理解 する作品コンク ール」	展示会場：名鉄百 貨本館 平成28年10月17日 (月)～平成29年 2月26日(日)	○ 愛知県内に在学する小・中学生を対象 とし、人権尊重の理念を理解し、豊かな 人権感覚を身につけてもらうことを目的 とする作品コンクール。 人権課題の中から一つを選び、テーマを 決めて、ポスター・書道・標語を作製し て応募する。 応募期間：平成28年10月17日～12月5日 展示期間：平成29年2月25日～2月26日	無料	継続	後援 平成28年 8月 日	前年度後援実績があり、次代を 担う小・中学生に対し、人権啓 発を目的とする催し物であるた め、後援することが適当であ る。